

教 科	工業（建築技術科）	科 目	必修科目：建築技術実習	単 位 数	3
履修学年	3 学年	使用教科書	建築実習 1・2（実教出版）	履修年度	令和 2 年度
科目の 目標	建築に関する基本的な技術を、実際の作業等を通して総合的に習得することを目指す。 技術革新に主体的に対応できる能力・態度を身につけることを目指す。				

	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
評価 規 準	各実習内容に関する基礎的な知識・技術について感心を持ち、その習得に向けて取り組む。また、実際活用しようとする創造力や実践的な態度を身につけている。	各実習内容に関する基礎的な知識・技術をもとに技術について考える。また諸問題を発見し、その解決を目指して自ら思考を深め、適切に判断・創意工夫し表現する能力を身につける。	各実習内容に関する基礎的な知識・技術を身につけ、それぞれの実習で合理的に計画し、その技術を活用している。	各実習内容に関する基礎的な知識・技術を身につけ、産業社会や生活文化における建築技術の意義や役割を理解している。
評価 方 法	出席状況・授業に取り組む姿勢・レポート	授業に取り組む姿勢・レポート	用具・工具の使い方・課題内容・作品の出来	課題内容・作品の出来
10名程度の4班に分かれ、各班が1年間ローテーションで学習する。評価は、出席状況・レポートの提出期限を守られているか、授業には意欲的に取り組んでいるか、創造的・実践的・安全に対する態度を身につけているか等の内容を総合的に判断する。				

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4	39	1. 施工実習 ① 仮設工事：単管・枠組み足場の組立・解体 ② 鉄筋工事：ベース・柱筋・梁筋の組立 ③ 型枠工事：柱・壁・梁・スラブ型枠の組立 2. 測量実習 ① トランシット（TS）測量：据付・測角・測距 ② 工事測量：TSによる工事測量（基礎・仕上げ墨出し） 3. 施工図実習 ① 手書きとCADによる基礎伏図・根切り図の作成 4. 各種実験実習 ① 木材の圧縮試験・曲げ試験 ② 日影曲線図作成・騒音試験 ③ 有効温度の測定・照度試験・空気調和設備実験 ④ RC造躯体の積算	レポート 課題内容 作品内容 授業態度 出席状況	
	5				
	6				
	7				
2 学 期	9	42			
	10				
	11				
	12				
3 学 期	1	9			
	2				
	3				